

## 生きている火山・桜島

桜島は世界有数の活火山です。約 2 万 6 千年前の大噴火によってできた桜島は、もともとは島でした。1914 年に起こった大正噴火で発生した溶岩流が桜島と九州本土を陸続きにしました。時間の経過とともに、むき出しの岩地にはススキやマツが生え始め、続いて常緑樹のカシ類とゲッケイジュ類が育ちます。やがて、この新しい地面に森が茂ります。

火山性の土壌は肥沃で、地元の農家の人々は桜島小みかんと呼ばれる小振りな薩摩ミカンの品種や、桜島大根として知られる大根の品種など、桜島特有の農産物を生産しています。